

令和8年9月17日
原子力安全対策課
(08-32)
<21時30分記者発表>

美浜発電所3号機の原子炉手動停止について
(調整運転中における6A高圧給水加熱器常用水位制御弁出口ライン
ベント弁付近からのわずかな水の滴下)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所3号機(加圧水型軽水炉:定格電気出力82.6万kW)は、令和8年6月16日から第29回定期検査中であり、9月15日より調整運転を開始し、電気出力50%のところ、9月17日15時45分頃に、屋外に設置されている6A高圧給水加熱器*常用水位制御弁出口ラインベント弁周辺の保温材から水の滴下(3滴/秒)を確認した。

当該箇所の点検を実施するため、本日20時30分に負荷降下を開始し、今後、原子炉を停止する予定である。

なお、本事象による環境への放射能の影響はない。

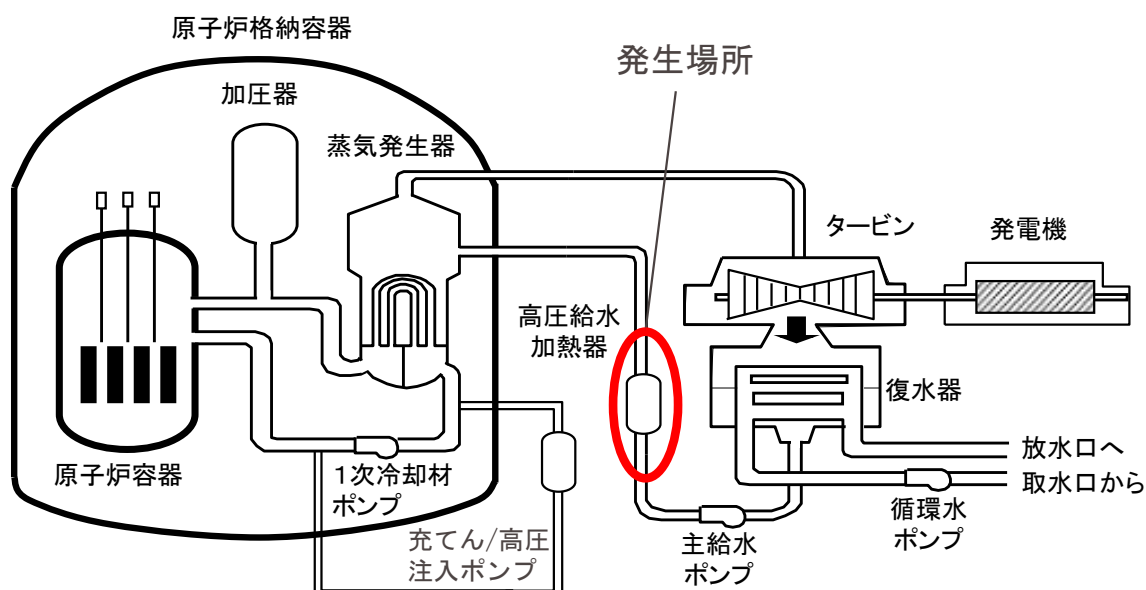
※ 伝熱管内を2次冷却水(給水)が流れ、高圧タービンの排気蒸気を使ってこの給水を加熱している。加熱後の蒸気はドレン水(凝縮水)となり、給水系統に戻る。

問い合わせ先(担当:宇野)
内線2354・直通0776(20)0314

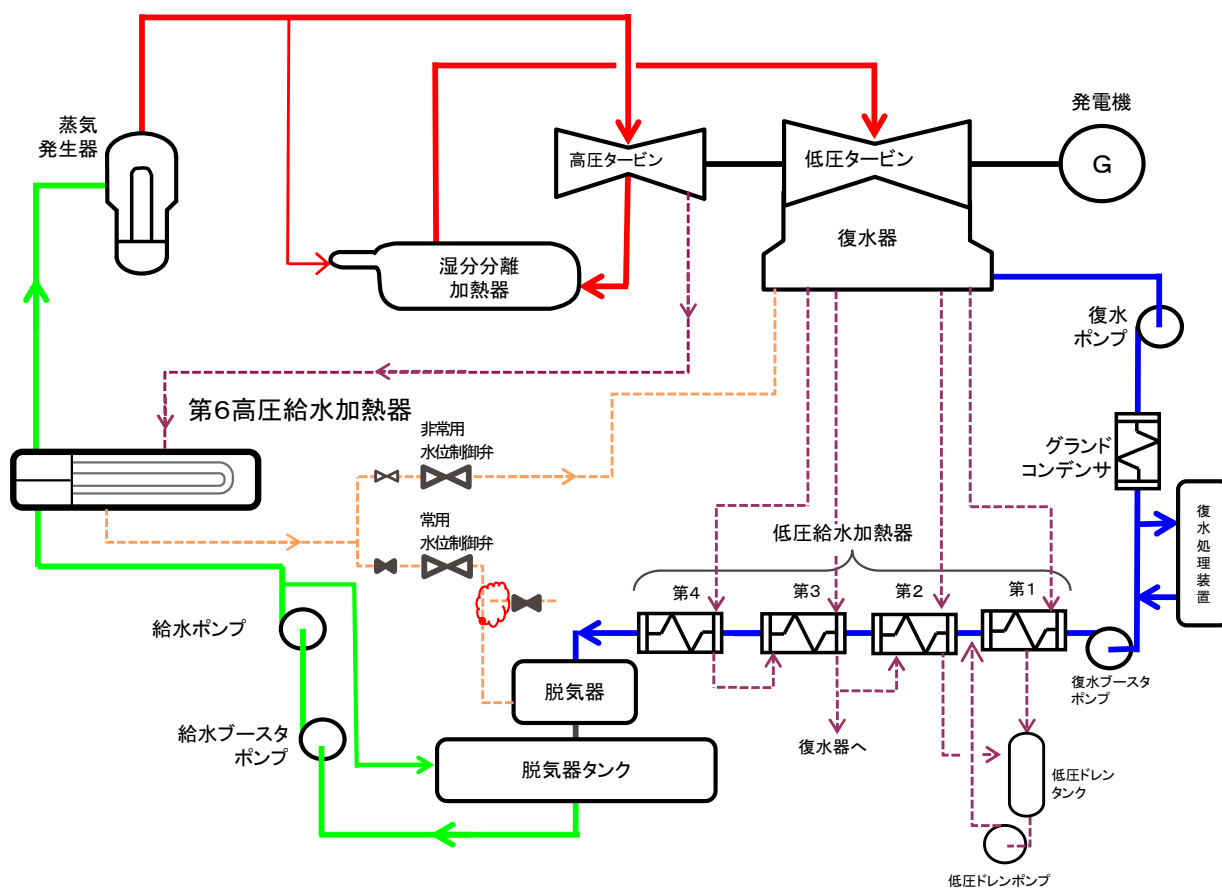
美浜発電所3号機の原子炉手動停止

事象概要

<系統図>



<詳細図>



【凡例】

- : 主蒸気系統
- : 給水系統
- : 復水系統